

いと
怡土

怡土小学校校歌

一、松風あおい 高祖山
古城の跡を偲びつつ
進みゆく 時代とともに
新しい道を学ぼう
明るい怡土 われらの怡土
われらの怡土小学校

二、朝風かおる せんだんを
学びの窓に仰ぎつつ
身をきたえ 心をみがき
手をくんで共にはげもう
伸びゆく怡土 われらの怡土
われらの怡土小学校

怡土校区には、古代の遺跡から中世の文化財まで見どころがたくさんあります。地域の伝統行事として有名なのが、高祖神楽。4月と10月(夜神楽)に開催され、地域の保育所や小学生なども参加します。代々受け継がれてきた神楽は、400年以上の伝統があります。

DATA

- 人口7,673人
- 男性3,761人、女性3,912人

きさん
一貴山

一貴山小学校校歌

一、朝日が瀬瀧に光るとき
ふれよ輝く旌表旗
おお一貴山校の清い子だ
たたく楽器に小鳥が歌い
とれば筆先花影ゆれる

二、日ざしが仁王に燃ゆるとき
かざせ力の旌表旗
おお一貴山校の強い子だ
かける広場に若葉がかおり
とべば足先赤土光る

歴史の里・曲り田スポーツ公園にある曲り田遺跡からは、日本最古の鉄器をはじめ、さまざまな文化財が見つかりました。施設には、竪穴式住居や支石墓などが復元され、スポーツや歴史散策のスポットとして人気があります。

DATA

- 人口3,670人
- 男性1,720人、女性1,950人

古
代からの歴史と自然の宝庫 怡土

春振おろしの強い南風、5月から8月にかけて怡土小学校横のせんだん通りのセンダンの木に「アオバズク」が飛来し、営巣、子育て。せんだん通りには四季折々の花々が咲きます。

人情味豊かで美人が多い
怡土校区は、住み心地の良さを感じさせてくれる地域。住民は人情味豊かで思いやりがあり、温厚でお人好し。働き者で郷土愛の強い「怡土美人」が多いのも特徴です。

また、高齢者がとても元気で、25年前から校区文化祭の主催は老人クラブです。

20年前「新怡土むらづくり推進協議会」を立ち上げ、校区一体となった地域づくりをしています。怡土つ子あそびの城」での子どもの居場所づくり活動や「怡土の里まつり」での花火大会などは、校区の自慢です。

伝説と自然がいっぱい
怡土校区は、どこを掘っても遺跡が出ます。櫛の庚申様や伊能忠敬の腰かけ石、高来寺の首塚、染井の井戸などなど、また、細石神社と国歌「君が代」の由来など、伝説も多い地域です。伊都国歴史博物館の内行花

ものと思われる住居や土器、甕棺墓が多数見つかりました。現在では、野球のグラウンドが整備され、日曜日になると地元の野球の交流試合が行われます。毎年夏には一貴山校区全体の盆踊りも開かれています。

そして、盆踊りといえば、波呂の龍国寺。原田種直公により建仁3（1203）年に建立されました。

源平合戦、屋島の戦に破れ、平重盛の側室と、遺児の千姫、福姫は遠く糸島の地へ逃亡しましたが、源氏に見つかり、殺害されました。その供養をするため、種直公が建立したといわれています。夏に開かれる盆踊りは、一貴山校区盆踊りの源流といわれています。

文鏡（国宝）などの展示はもちろん、怡土・高祖城址の古代から戦国時代にかけての山城など、時空を超えた営みがあります。

博物館の隣にはファームパーク伊都国があり、春と秋のイベントに、近郊からたくさんの方が訪れます。サークル活動も盛んで、トンカチ館などの施設では、家庭園教室や木工体験など、いろんな活動をしています。

自然にあふれ、糸島地域唯一の鍾乳洞、水無鍾乳洞をもつ井原山には、西日本有数のオオキツネノカミソリの群生地があります。

糸島の東の玄関口「日向峠桜の里公園」には、桜とあじさいの花が咲き、4月と10月には、高祖神楽が舞われます。

怡土の農業と料理

ブロッコリーやキャベツのほか、気候を生かし、品質の良い酒米「山田錦」も作られます。

郷土料理として有名なのが「そうめんちり」。しっかり煮込んだしょうゆベースの甘い鶏ガラスープは、冬の食卓の定番。

また、おせち料理に欠かせないサワガニも郷土の味。

井原山は西日本有数のオオキツネノカミソリの群生地

人
と自然に優しい一貴山校区

温かい人と緑あふれる田園地帯に包まれた一貴山校区。驚くような歴史や悲しい昔話が数多く残されていて、隠れた観光スポットがたくさんあります。

旧二丈町の東側に位置する一貴山校区は、糸島市の中で最も広い耕地面積を有しています。夏になると緑っぱいの田園地帯が広がり、秋になれば黄金に輝く稲穂が波打つように揺れています。

また、農業を営む人が多いためか、一貴山校区に住むみなさんは温厚でまじめな人が多く、働き者。地域の活動に関しても積極的に関わり組んでいます。

歴史と文化の宝庫
一貴山銚子塚古墳は、国指定重要文化財の前方後円墳で、糸島地方最大の古墳です。主体部の石室からは10面もの青銅鏡が出土しており、糸島地方の首長クラスの人物が埋葬されたのではないかとされています。

また、歴史の里・曲り田スポーツ公園では、弥生時代の

ものと思われる住居や土器、甕棺墓が多数見つかりました。現在では、野球のグラウンドが整備され、日曜日になると地元の野球の交流試合が行われます。毎年夏には一貴山校区全体の盆踊りも開かれています。

そして、盆踊りといえば、波呂の龍国寺。原田種直公により建仁3（1203）年に建立されました。

源平合戦、屋島の戦に破れ、平重盛の側室と、遺児の千姫、福姫は遠く糸島の地へ逃亡しましたが、源氏に見つかり、殺害されました。その供養をするため、種直公が建立したといわれています。夏に開かれる盆踊りは、一貴山校区盆踊りの源流といわれています。

一貴山小学校と旌表旗

一貴山尋常小学校として開校し、明治34年には、国民皆学の模範校として福岡県下で第1号の旌表旗が授与されました。学校の南方には二丈岳などの山々がそびえ、学校周辺は一貴山川を中心とした緑豊かな平野が広がっています。

市の中で最も広い耕地は、夏には緑、秋には黄金色に染まる

6 広報いとしま／No.1

No.1／広報いとしま 5